

新入スタッフ
人スッ座
合講座
総合

歯科医療や接遇学ぶ

「マナーで信頼される医院に」

協会の歯科臨床・学術学術部は1日、保険医会館とM&Dホールで新人スタッフフ総合講座を開き、歯科衛生士、歯科助手ら72人が基礎的な接遇マナーと歯科医療に必要な専門性を学んだ。

油谷純子氏(大阪国際大学短期大学部教授)が「接遇マナー研修会」の講師を務めた。油谷氏は「歯科医療で求められる接遇マナーについて解説した。同氏は「プロとアマチユアの違いは知識と技術の差。最近ではインターネットの普及により、患者さんも知識を持っているので、2週間に1度は情報収集に取り組んでほしい」と患者さんが最初に医療機関を選ぶ条件は「マナーがほとんど。信頼される医療機関へ選ばれる医療機関である」と述べた。



真剣なまなざしで実習する参加者＝1日、保険医会館

講義では発音練習に加え、敬語だけでなく「クッション言葉」を使えば好感をもたれる話し方になるなど、日常的な注意点と「初診の患者から電話がかかって来た場合」の「会合の日程変更などの電話がかかって来た場合」の対応について、府側は「多忙」として、府内各部署でプロジェクトチームの作業で対応した。府内各部署で対応した。府内各部署で対応した。

府の対応に参加者怒る

府財プロ撤回行動

「橋下知事が出て来てい——。住民に多大な負担を強いる府の『財政再建プログラム』の撤回を求めて、府民要求連絡会が呼びかけた共同署名提出行動が5月29日に行われ、11団体約40人が府庁に集結した。府側は、知事は「多忙」として、府内各部署でプロジェクトチームの作業で対応した。府内各部署で対応した。府内各部署で対応した。

医科・歯科・組合 後期高齢者医療 廃止を求め街宣

「お年寄りにはよ死ね」というような理不尽な制度は、直ちに廃止すべき——。国会で、野党4党による後期高齢者医療制度廃止法案の趣旨説明が行われた5月29日、医科・歯科・協同組合の3団体は合同で、同制度の廃止を求めて、なんば駅前街頭宣伝をした。役員・事務局ら30人が参加し、「お年寄りから

訪問診療車両

駐禁除外求め要請

柳本議員(民)が公安委などに働き掛け

2006年の道路交通法改正で駐車違反の取り締まりが強化された。柳本卓治衆議院議員(自民・交通安全対策特別委員長)は、訪問診療の車両を「駐車禁止除外車標章」の対象にするよう警察庁・公安委員会へ働き掛け、都道府県警察に改善させるよう要請した。

07年2月に警察庁から「禁止除外措置と駐車許可」の取り扱いに関する見直し

しは、①駐車禁止除外車標章が「医師の緊急往診」に限定し、②駐車日時や場所を限定し、③警察署長の許可証は100以内のパーキングがある場合は許可しない——などとした。大阪の場合はさらに厳

知識を深めた。

歯科助手編では「アシスタントのための歯科保険診療ハンドブック」を用いて、富本昌之氏(港区開業)が口腔内各部の

知識や歯科保険治療の流れや概要を説明した。特に小児に多い指しゃぶりに関する内容は、他のイラストや写真を用いたので、参加者からは「詳しく理解できた」との感想があった。

相互実習に取り組んだ。相手を実際の患者とみなした実践的な内容は、他の院の衛生士の指導内容も学ぶことができた。参加者は「自分達の指導で患者の歯肉を改善できる。もっとスキルアップできるように頑張りたい」と意欲にあふれていた。

しは、「警察署長の許可証」は300以内のパーキング(いつも満車であることは考慮されない)等ある場合は許可しないなどとしており、大阪市内のある区では「許可証」さえ発行されないのが現状。また、「車両のことが心配で、注意が散漫になってしまふ」と医療事故を起こしかねないとの歯科医師の声を紹介した。

柳本議員は、「実際に

どれだけの駐車禁止摘発例があるのかなど、現状を踏まえて、警察庁や公安委員会に働き掛けてほしい」と述べた。訪問診療車両に対する要望では、すでに日本医師会が同議員や国家公安委員会へ要望書を提出している。

すでに、小池晃参院議員(共)は5月20日の厚生労働委員会で取り上げ、舛添要一大臣は「在宅を推進しているわけで

すから、国全体の方針からしても、私の方からも国家公安委員長に対してきちんと対峙するように申し入れをしたいと思っておりますし、各都道府県の福祉、医療担当部門の担当者や県警本部ときちんと議論をするように、柔軟な運営が図られ、国民が不便を来さないようにしたいと思っております」と答弁している。

5日国会行動の要請先(敬称略)

- 【面談議員】 柳本卓治(衆・自民)、長安豊(衆・民主)、吉井英勝・石井郁子(衆・共産)
- 【秘書対応】 (衆・自民) 井脇ノブ子・大塚高司・岡下信子・北川知克・竹本直一・谷畑孝・中馬弘毅・とかしきなおみ・中山太郎・中山泰秀・西野あきら・原田憲治・松浪健四郎
- (衆・公明) 池坊保子・佐藤茂樹・谷口隆義・田端正広・福島豊(参)
- 白浜一良・山下栄一・山本香由
- (衆・民主) 平野博文・藤村修(参) 尾立源幸
- (衆・社民) 辻元清美(参・共産) 山下芳生
- 【面談拒否】 川条志嘉(衆・自民)・北側一雄(衆・公明)

保険料を無理やり年金天引きし、差別医療に追い込むような制度は廃止しない」と訴えた。

署名に協力した若者は「祖父が入ることになった保険が、どれだけひどい内容か、よく分かった」と話した。

八尾社保協総会 社会保障拡充へさらなる運動を

八尾社会保障推進協議会は5月31日、第11回総会を開き、2008年度の予算案と活動方針などを承認した。50人が参加した。

へ働き掛けている。

「病診連携実態調査」ご協力のお願い

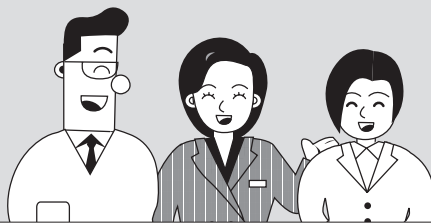
保団連医療研究集会の一環として、会員1割を無作為抽出して「開業医の病診連携に関する実態調査票」を4月中旬に送付しました。これまでに対象者の3割の方から回答をいただいておりますが、目標回収が5割となっております。回答期限が6月末となっております。未回答の先生はご協力お願いいたします。お問い合わせは協会総務まで (06-6568-7731)

求人 ハーモニックにおまかせ下さい

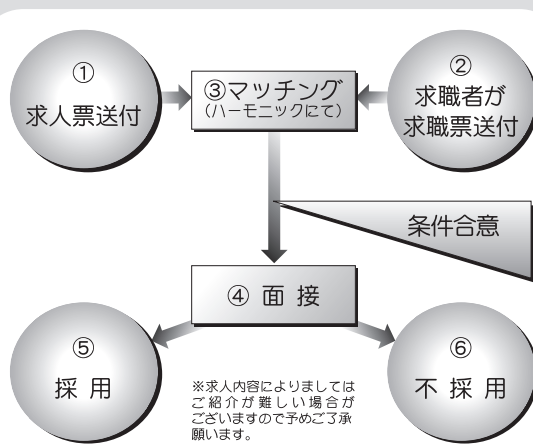
歯科医師 衛生士 助手 技工士

優秀な人材をご紹介します

常勤、アルバイト、パートに関わらず人材採用のお手伝いをさせていただきます。弊社にて事前に面接済の求職者の中からご希望の条件と合う方を探し、ご紹介致します。



ホームページ <http://harmonic-net.co.jp/index.html>



24時間受付
お気軽にお電話下さい
株式会社 **ハーモニック**
(和田精密グループ)
フリーコール 1-114510
TEL 0800-1114510
FAX 06-6393-3232
e-mail: osigoto@teeth.co.jp
担当: 下田
532-0002 大阪市淀川区東三国1丁目12-15 辻本ビル7F
有料職業紹介業 27-ユ-300406
一般労働者派遣業 般-27-06-0054